

これまで応援基金の助成を ・受けた [平成・令和 年度 部門]
 [平成・令和 年度 部門]
 [平成・令和 年度 部門]
 ・受けていない ※○印をお願いします。

草加市ふるさとまちづくり応援基金応募用紙 うごかそう部門

令和 年 月 日

1. 応募団体について

団体の名称と 事務所の住所等 (事務所がある場合は 記入してください。)	ふりがな		
	団体名		
	〒	T E L	
		F A X	
		Eメール	
ホームページ			
代表者の 氏名・住所等	ふりがな		
	氏 名		
	〒	T E L	
		F A X	
Eメール			
応募担当者の 氏名・住所等 (代表者以外の場合は 記入してください)	ふりがな		
	氏 名		
	〒	T E L	
		F A X	
Eメール			
団体設立の 経緯と活動実績			

※この応募用紙は、公開審査会において参加者に配布し、公表します。

住所・電話番号等の公開についてご希望の項目に○印をつけてください。

公開する	一部公開する	公開しない
------	--------	-------

2. 会員名簿について

	氏 名	年代 (任意記入)	団体における役割	職業・所属等
1		代		
2		代		
3		代		
4		代		
5		代		
6		代		
7		代		
8		代		
9		代		
10		代		
構成員が10名を超える場合は、別に名簿の添付をお願いします。 (上記の他 名)				

3. 今回応募する事業（活動）について

①事業（活動）名

--

②なぜこの事業（活動）を行いたいと思いましたか。（背景・動機・対象）《目的の明確性》

【背景】 【動機】 【対象】

③事業（活動）の具体的な内容を記入してください。また、実現実行に向けて工夫した点がありますか。（誰に対してどのように行うか）《有効性・実現性》《独創性》

--

④事業（活動）スケジュール

日程（年・月）	事業（活動）の実施内容

⑤この事業（活動）を行うことで、ふるさとまちづくりに対して具体的にどのような効果があると考えていますか。《波及性・公益性》

⑥今回応援基金の助成が受けられなかった場合、どのように活動しますか。

※該当する項目に○印をつけてください。

- ・事業（活動）規模を縮小して実施する。
- ・資金が集まり次第実施する。
- ・事業をあきらめる。
- ・事業内容を再検討し、次年度応援基金にチャレンジする。
- ・他の助成制度を探す。
- ・その他（ ）

⑦応募額の一部しか助成されなかった場合、どのように活動しますか。

※該当する項目に○印をつけてください。

- ・資金を集めて、計画どおり実施する。
- ・助成額に応じて、事業を見直す。
- ・その他（ ）

4. 経費について

①収入の部

内 容	金 額 (円)
会費 (あり・なし)	{
自己資金 (あり・なし)	
	(2) {
草加市ふるさとまちづくり応援基金助成金 (予定＝申請額)	(4)
合 計	(1)

②支出の部

内 容	金 額 (円)
助成対象経費	A
助成対象外経費	B
合 計	(1)

※別紙「支出内訳書」のとおり

③助成申請額

助成対象経費	補助率	助成申請額算出途中額
A 円	0%	(3) 円

【補助率】 ※該当する項目に○印をつけてください。

- 助成回数 ・ 1回目 80% (上限額 80万円)
 ・ 2回目 60% (上限額 80万円)
 ・ 3回目 40% (上限額 80万円)

ただし(3)助成申請額算出途中額と
 [(1)支出額合計 - (2)助成金以外
 の収入の合計] のうちの少額の方
 が

助成申請額 (4) 円

支出内訳書（予算）

助成対象経費	費 目		金 額（円）	備 考（積算内訳）
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
	8			
	9			
	10			
	11			
	12			
	13			
	14			
	15			
	16			
	17			
	18			
	19			
	20			
小 計		A		
助成対象外経費	費 目		金 額（円）	備 考（積算内訳）
	1			
	2			
	3			
	4			
	5			
	6			
	7			
小 計		B		
合 計		(1)		

助成対象経費の内容については、応募要項冊子 P. 8. 9「助成対象・助成対象外経費一覧」を参考にしてください。

5. 継続応募について

継続応募の団体のみご記入ください。(継続応募とは、今までにこの応援基金の助成を受けた団体が応募することを指します。新規応募の場合は、6の設問に進んで下さい。)

①助成を受けたことによる団体の活動成果と自己評価

(どのような人・団体に対してどのような成果をあげられたか)

②活動の反省も含め継続助成の必要性和今回の応募での改善点

6. 現在つながりのある団体、協力を求めたい団体について

①現在、協力関係にある団体がある場合には、その団体名と協力している内容をご記入ください。

②今回の活動を行うにあたって、協力して活動したい団体や内容があればご記入ください。

(例えば、同じテーマに関わる団体と交流会を行いたい、チラシの作り方を教えてもらいたいなど)

③もし他団体の活動に協力、もしくは支援することができる場合、どのようなことが可能ですか。

7. 協働による事業（活動）等について

草加市の特定の所管課と、協働により事業（活動）等を実施している場合は、その所属名と具体的な事業内容等を記入してください。（この基金については記入しないでください。）

なお、協働による事業（活動）等とは、補助や委託、共催や後援などを指します。

①補助金・委託料等で事業を実施、または今年度実施を予定している場合

	所 管 課 名	事業（活動）内容	金 額 （円）
令和4年度実績			
令和5年度予定			

②共催・後援等で事業（活動）等を実施、または今年度実施を予定している場合

	所 管 課 名	事業（活動）内容	協働の形態 *
令和4年度実績			
令和5年度予定			

*協働の形態欄には、次の中から選んで記入してください。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 共催 ・ 後援 ・ 事業協力 ・ 政策提案、企画立案 ・ その他 |
|--|

（協働のあり方[指針]の【基金用概要版】を
参考にしてください）